

部活動紹介 和太鼓部「和香葉」

今回は安心院高校の特色ある文化部の一つである和太鼓部「和香葉」を紹介します。今年度で創部15年目となる「和香葉」は今や安心院高校の文化部の看板ともいえる存在です。毎日放課後に2時間程、休日には半日程の練習を行っており、高文連主催の大会での優勝を目指して日々技術の向上にまい進する一方で地域のお祭りやイベントなどで公演するなど日々大活躍しています。彼らの演奏を一度でも目にした人は、必ずその演奏の迫力や太鼓や笛の音色に惹きこまれるほど情熱と繊細さを兼ね備えた和太鼓集団です。

部員には院内龍神太鼓・童龍太鼓の経験者と高校から始めた者の両方がいます。今年度の1年生も4月以降、2、3年生から毎日毎日感心するほど熱心に基本から叩き込まれ、時にはOBからの指導も受けつつ練習に練習を重ねて秋には観客を魅了する演奏技術を身につけました。同部が1年間の最大の目標としてきた第20回日本太鼓ジュニアコンクール大分県大会では惜しくも優勝は逃したものの、審査員特別賞を受賞することができました。3年生は先日行われた第10回ふれあい農協まつりでの公演を最後に引退しましたが、残った1、2年生は12月23日に行われる第25回郷土芸能新人大会で最優秀賞を獲得し全国高等学校総合文化祭への出場権を得ることを目標に掲げ日々練習に励んでいます。

息の合った心に響く演奏
で会場を魅了しました



大会を控えた1、2年生に大会への意気込みを尋ねてみました。

- 部長の豊田彩果さん(2年)
目標は最優秀賞を獲って全国総文へ出場する事です。しっかり会場の皆さんが楽しめるような演奏をしたいです。
- 小野 萌さん(1年)
目標は最優秀賞です！見ている人が楽しんで、心に響くような演奏をしたいです。
- 林 涼里さん(1年)
目標は最優秀を獲って全国へ行くことです。審査員の印象に残るような演奏をしたいです。
また、和太鼓の楽しさを聴いてくださる人に知ってもらえるような演奏をしたいです。
- 武津花奈さん(1年) 目標は1位です！楽しく演奏したいです。

3年生、有終の美を飾る～第10回ふれあい農協まつり～

去る11月11日に行われた第10回ふれあい農協まつりでの公演をもって、安心院高校和太鼓部「和香葉」の3年生2名が引退をしました。当日は2年生の豊田さん、1年生の小野さん、武津さん、林さんの4名と共に最後まで魂のこもった勇壮な演奏を披露し、会場からは沢山の拍手をいただいております。演奏後、片付けをしているメンバーの横を小学生くらいの女の子連れのお母さんが、満面の笑顔で「見に来てよかったわあ」と言いながら通り過ぎていきました。2年間「和香葉」を牽引してきた大石君、福原君大変お疲れ様でした。

最後の演奏を控えた2人にインタビューをしました。

Q：今回で最後の演奏となるけど、どんな気持ちですか？

大石君：僕たちはいつでも全力で演奏をしてきましたが、今日は見てくれる人、今まで支えてくれた人たちへの恩返しのため、いつにも増して全力で演奏をします。

福原君：僕はいつもお客さんを楽しませると同時に自分自身も楽しんで演奏することを大切にしています。最後まで楽しんで全力で演奏します。

Q：2人とも高校から太鼓を始めたそうですが、振りかえってみてどうですか？

大石君：僕は先輩から誘われて始めました、つらいこともあったけど、その分楽しいこともありました。和香葉に入って本当に良かったです。

福原君：中学校の時も部活動をしていただけ、その時よりも楽しめました。元々人前に立つよりも裏方を務めることが多かったのですが、和香葉の活動を通して、今では人前に立つことに慣れました。



公演後、メンバー全員での記念撮影
みんな晴れやかな笑顔です



← 最後の演奏を終え、インタビューを受けてます

こちらからカラーでご覧になれます！→

